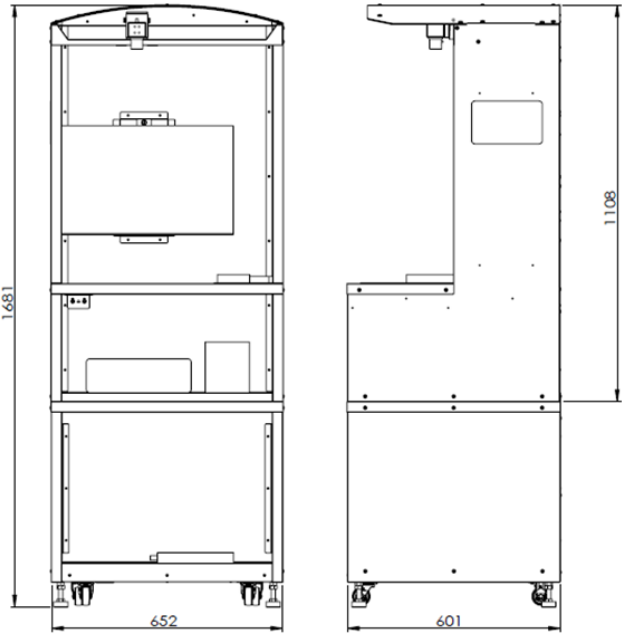
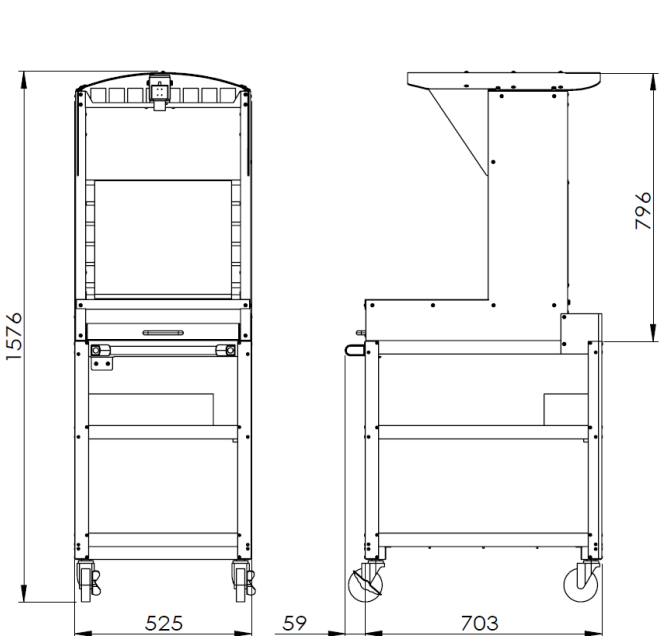


据え置きタイプ MC-110ST 外観図



台車タイプ MC-110KW 外観図


MC-110ST 構成

デスクトップPC	CPU core i3 Windows11 Pro ドングル付
モニタ	21.5インチ フルHD (1920×1080)
カラーカメラ	1/2.5インチCMOSイメージセンサ 500万画素
レンズ	メガピクセルCCTVレンズ 焦点距離12mm
入力デバイス	テンキー キーボード マウス
照明パネル	B4サイズ 調光7段階 (A3サイズ 特注)
トレー	B4サイズ デンプル加工 帯電防止PET 10枚
筐体	アース端子付

MC-110KW 構成

ノートPC	CPU core i3 Windows11 Pro ドングル付
モニタ	19インチ SXGA (1280×1024)
カラーカメラ	1/2.5インチCMOSイメージセンサ 500万画素
レンズ	メガピクセル パリフォーカルレンズ
入力デバイス	テンキー マウス
照明パネル	B4サイズ 調光7段階
バッテリー	約10時間連続稼働 (満充電時)
トレー	B4サイズ デンプル加工 帯電防止PET 10枚
筐体	アース端子付 導電性キャスタ (100φ ストップ付)

共通オプション

スキャナ	1次元 2次元 (日本語対応)
ラベルプリンタ	ブラザー QL-800 感熱ロール紙 1セット
アプリ	運用部

仕様

外形 (W×H×D)	MC-110ST 652×1681×601mm (突起含まず) MC-110KW 525×1576×703mm (突起含まず)
重量	MC-110ST 約74kg / MC-110KW 約66Kg
電源	AC100V 50/60Hz 最大500W (オプション含む)

お問い合わせ先

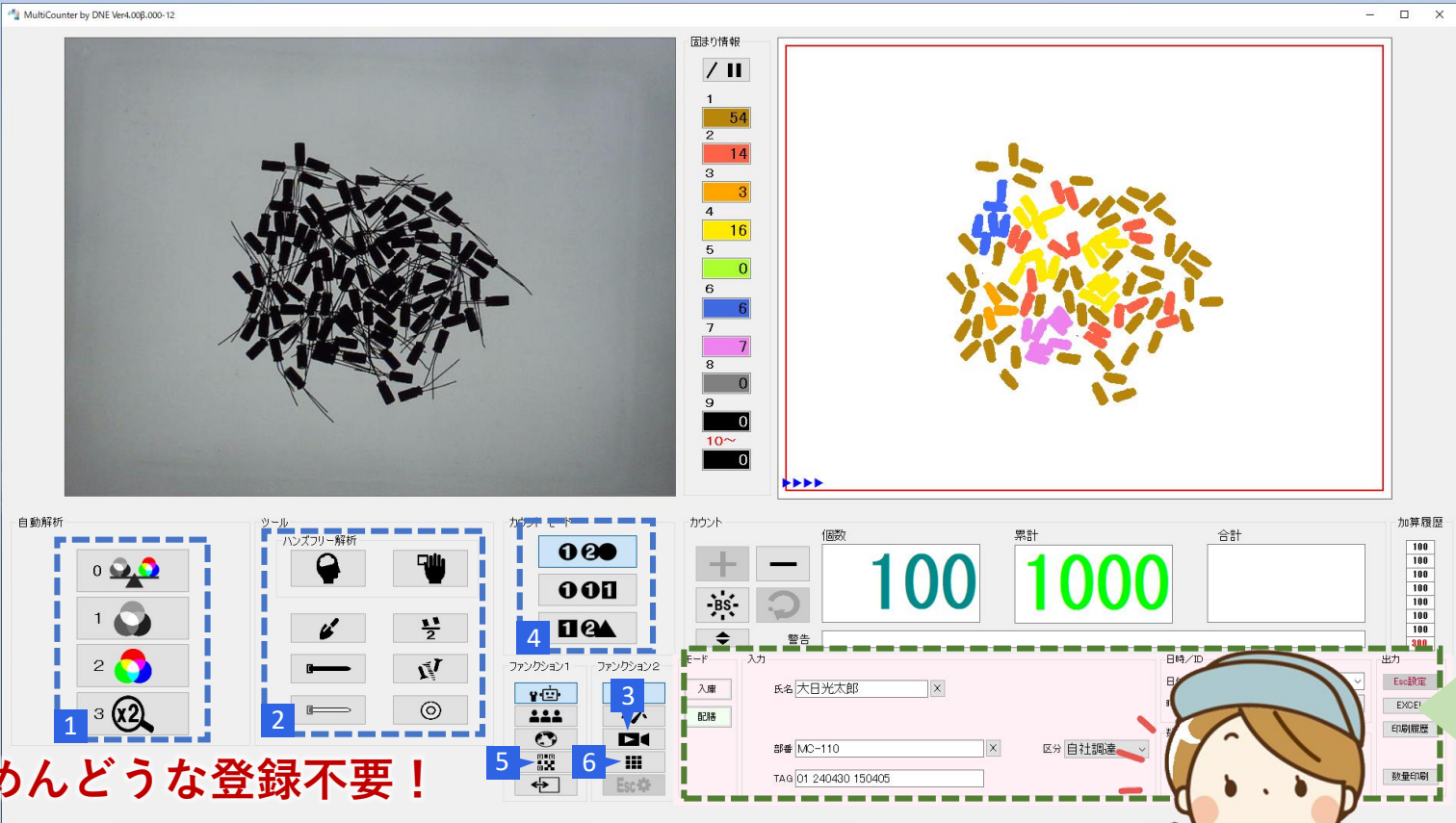
 【 製造元 】 (株)大日光・エンジニアリング <http://www.dne.co.jp/>


マルチカウンタ MC-110 Ver4

電子部品画像計数器

カウンタ部

画像によるパーツカウンタの先駆者！



めんどうな登録不要！

誰でも！すぐに！簡単に！使えます

基本操作

- ・トレーにパーツを広げ、自動解析ボタンを押すだけでカウント
- ・黒いミスカウントしそうな固まりはチョンと触って分離
- ・大量のパーツは加算しながらカウント（加算履歴/加算忘れ/ダブルカウント警告）
- ・手動による設定はグループ登録/呼出

自動解析

- ・自動解析できるパーツの範囲が広くなりました。
- ・画像処理スピードが速くなりました。

ツール機能

- ・フルオート：トレーにパーツを広げ、手を引くだけで自動解析されカウントします。操作に慣れていない方に有効です。
- ・ハンドコマンド：手の影で自動解析コマンドを発行できます。
- ・穴埋め：短い円柱などのパーツの中を埋めてカウントします。
- ・1/2カウント：影が2分割するパーツの場合に1/2表示します。
- ・簡易異物検出：多数の個体面積分布から外れたパーツがある場合そのパーツに△マークをつけます（形状認識ではありません）。
- ・タイラップ：黒タイラップをカウントします。
- ・乳白（エッジ）：薄い色のパーツの外周エッジの面積でカウントします。白タイラップなどに有効です。
- ・乳白（穴埋め）：薄い色のパーツを穴埋めしてカウントします。ナイロンワッシャなどに有効です。

画質切替

- ・カメラ制御を一新。カメラ2台を接続し、500万画素まで画質切替できます。

カウントモード

- ・単体数（面積）：影の面積を基準にカウントします（通常）。
- ・固まり数（個数）：単純に何個の固まりがあるかカウントします。※置き方で面積が変わる複雑な形のパーツに有効です。
- ・単体数（形状）：膨脹型多角形が何個あるかカウントします。※置き方で面積が変わる単純な形のパーツに有効です。

設定QR化

- ・現在の設定をQR印刷できます。例えば、QRをパーツの箱に貼り読み込むことで、そのパーツがカウントできる状態を再現できます。

コンソール機能

- ・使用するボタンだけ集めて表示でき、10キーでも操作できます。

新トレー

- ・トレーの掃き出し口を改良し、10cm幅の袋を差し込めるようになりました。スムーズに袋詰めできます。



運用部

プログラムレスでQR帳票システムを簡単に構築！

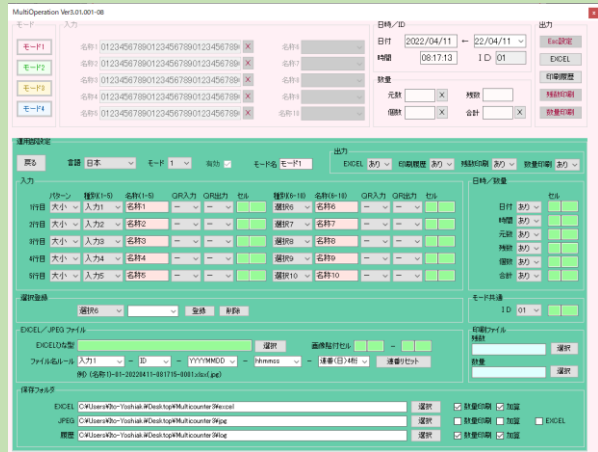


モード

- ・帳票処理モード画面を最大4ページ作成できます。

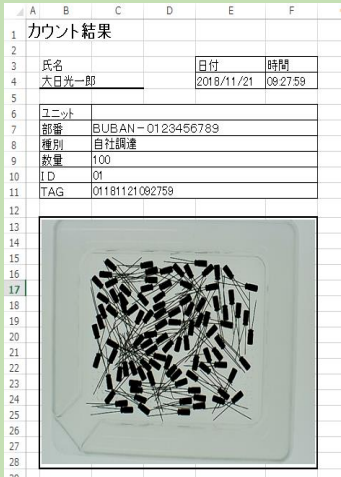
入力レイアウト

- ・最大10項目の入力項目をレイアウトできます。
- ・入力項目はテキスト入力と選択入力を設定でき、入力桁数に応じ4種類の大きさから選択できます。
- ・帳票のQRの内容は複数の項目に自動的に入力されます。
- ・バーコードリーダーは日本語QRを入力することができます。



Excel出力

- ・入力項目と数量処理された結果と元画像をExcelのひな型ファイルの指定セルに出力することができ、簡単に資料を作成することができます。
- ・エリア内の元画像を縮尺比を変えずに自動的に縮小拡大し貼り付けます。
- ・マルチカウンタは、ネットワーク未接続で使用されることが多いですが、Excelがインストールしてあると、不定期にライセンス認証を要求されるようになってしまいました。そこで、Excelをインストールせずとも、ひな型のExcelファイルを制御することができるようになりました。



日付変更

- ・棚卸のときなど帳票の日付を変更することができます。
- ・作業員の氏名が変わると自動的に元の日付に戻ります。

自動エビデンス

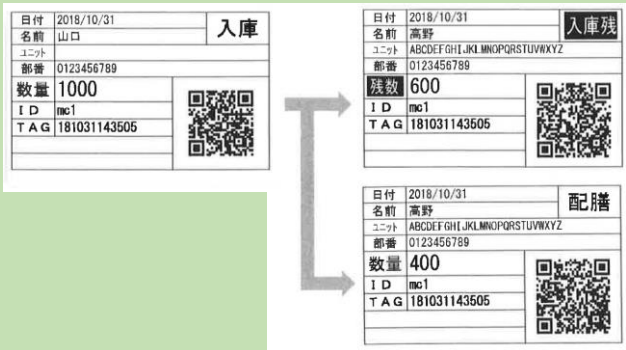
- ・印刷や加算時に自動でExcelファイル、JPEGファイルを指定のフォルダに出力することができます。

数量処理

- ・マルチカウンタでカウントした結果がリアルタイムで反映されます。
- ・例1）入庫票の数量が元数としてQRから入力され、カウント値である出庫数と残数の計算を行います。
- ・例2）カウント必要数を元数として入力すると、あと何個足らないかが残数に表示され、オーバーすると赤字でマイナス表示されます。

帳票印刷・印刷/加算履歴

- ・入力項目と数量処理された結果を帳票印刷することができます。
- ・帳票はプリンタの帳票作成ツールP-Touchで、簡単に作成することができます。
- ・印刷すると印刷内容が印刷履歴として帳票ごとのフォルダにCSV形式で保存され、トレーサビリティに寄与します。



カスタマイズ承ります

- ・運用部はカウンタ部とは別のアプリとなっていますので、ユーザ様仕様にて運用部のカスタマイズ開発も承ります。